

【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産水産物のプロモーション(英国)

開催日: 令和7年2月27日

場 所: 在英大使館ボールルーム

主催: 在英大使館

協力／参加企業・自治体: 福島県、本宮市、栃木県、京都市、奈良県、八幡浜市、
福岡県、awa酒協会、クリアスプリング、日本酒造組合中央会、源吉兆庵、
ミツカン、全農インターナショナル、いけばなインターナショナル、UK Bonsai協会、
全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会、Japan House London、JRA、ヤクルト

在英大使館

【概要】

- 天皇誕生日祝賀レセプションの開催に併せて、日本産水産物(ホタテ、ハマチ、カツオ)のプロモーションを実施。
- 当日は、英外務省や国防省の担当大臣を含む政府高官、王室府長官を含む王室関係者、各党の英国議会議員、司法関係者、軍関係者、在英国外交団・国際機関関係者、日英交流団体関係者、学術・文化・スポーツ・メディア関係者、当地で活動する企業・団体等の関係者など約300名が参加。
- 冒頭挨拶の中で、鈴木大使から、英国のCPTPP加入、経済版「2+2」や2025年大阪・関西万博を通じたビジネス促進等の経済分野での協力や投資促進に言及しつつ、日英間の経済関係の更なる促進を図る旨発言。
- ホタテについてはぼん酢、キャビア、トリュフと併せてプレミアム感を演出しながら提供。ハマチのカルパッチョ、カツオのたたきを含めて来場者に非常に好評であり、用意した全量が提供された。当地において寿司ネタはマグロ、サーモンが多い中で、日本産水産物の奥深さをPRする良い機会になったものと思料。
- また、‘Which is real?’と題して、直前までジャパン・ハウス ロンドンで開催されていた食品サンプル展のサンプルと本物を比較するコーナーなども設置し、多面的な角度から、我が国の食や食文化の魅力に触れる機会を提供。

